まちの話題

吉田 茂さんに紺綬褒章を伝達

受章を喜ぶ吉田さん

毎年八百津町に多大な寄附をいただいている、八百津町出身で埼玉県在住（株）イビサ会長の吉田茂さんが、公益のために多額の私財を寄附した方に贈られる国からの褒章の「紺綬褒章」を受章され、赤塚町長が東京都中央区銀座のイビサ銀座ショールームで受章の伝達をしました。

吉田さんは平成7年から毎年八百津町へ5百万円～1千万円ずつ寄附を続けられ、今回の受章は16回目。寄附の累計額は紺綬褒章の受章までの分として1億3千5百万円となっています。町はこれを吉田茂国際交流基金として毎夏中学生海外派遣事業を行っています。

なお、既に平成21年度も500万円を2回いただいており、今年度累計では1億4千5百万円（利子分除く）となっています。

人権作文コンテスト美濃加茂大会　最優秀に八中 吉田くん

平成21年度全国中学生人権作文コンテスト美濃加茂大会の表彰式が、八百津中学校体育館で行われ、最優秀賞の八百津中学校2年吉田隼大くんと優秀賞の同中学校2年塩谷真奈さんに、小林富雄 岐阜法務局美濃加茂支局長から表彰状が贈られました。吉田くんの作品は岐阜県大会でも入選し、岐阜県人権擁護委員連合会長賞を受賞しました。

吉田くんの受賞作品「明るい未来は僕たちの手で」は、心の貧しい大人になることなく、弱い立場の人を守りたいと強く誓う内容です。

コンテストには美濃加茂法務局管内から約1,500点の応募がありました。

ほかの入賞者は次の皆さん。（敬称略）

【最優秀賞（管内1名）】　吉田隼大（八中2年）
【優秀賞（管内6名）】　塩谷真奈（八中2年）
【入選（管内24名）】　大島直子（東部中3年）
　　平林綾（東部中2年）

表彰を受ける吉田くんと塩谷さん